

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				取付キット類			注意事項	
				型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
H24/7~H27/2 (N-BOX+カスタムを含む) 注1,2	JF1系 JF2系	全車種 注3	8型	KLS-H803D①	注5	20,000円	注5,6	純正バックカメラ接続アダプター(注11) ●KK-H301BA⑧ 5,500円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注11) ●RD-H101BC 3,000円
		オーディオレス車 注3,4	2D	KJ-H56DE②	注7	6,000円		
		D.OPのナビ/ オーディオ付車 注3	2D	KJ-H45DE③	注9	5,500円	注10	

- (注1) H25/12のマイナーチェンジの際に、車名が「N BOX+」から「N-BOX+」に変更されています。なお、マイナー前車も「N-BOX+」と統一表記しています。
- (注2) H27/2の一部改良により、車両のアンテナコネクタがCEコネクタに変更されました。
- (注3) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合は、車両のリアワイドカメラ、照明付オーディオリモートコントロールスイッチ、マイクロアンテナ(ワンセグTV対応)は使用できません(但し、リアワイドカメラについては注11を、照明付オーディオリモートコントロールスイッチについては注6、注8を参照してください)。
- (注4) 全車標準はオーディオレス(2D窓口、純正ブラケット非装着)です。
- (注5) KLS-H803D①は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック/シルバーの2トーン)、専用ブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(24P、ステアリングリモコン用ミニプラグ:KJ-H101SC相当)、アンテナ変換コネクタ(GT、ネジ類等)が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります(詳細は取付キットの取付説明書をご参照ください)。
- (注6) 純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注7) KJ-H56DE②には車種専用ブラケット、サイドブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ(24P)、アンテナ変換コネクタ(GT)等が同梱されています。
- (注8) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-H201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブルKJ-H101SC③(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注9) KJ-H45DE③には窓口の隙間を埋めるパネル、サイドブラケット、配線コネクタ(24P)、アンテナ変換コネクタ(GT)、ネジ類等が同梱されています。
- (注10) ティーラーオプションの8インチ プレミアム インターナビ付車(H25/12追加設定)は取付不可。但し、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります。
- (注11) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプターKK-H301BA⑧(希望小売価格5,500円、税別)ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-H101BC(希望小売価格3,000円、税別)ではサイバーナビの2018年モデル(AVIC-CL902/CZ902等)、2017年モデル(AVIC-CL901/CZ901等)、2016年モデル(AVIC-CL900/CZ900等)に接続できる端子形状で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

### <スピーカー商品の取付情報>

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト																	
			TS-V173S C1730S C1730	TS-C1730S F1740S F1740	TS-C1630S F1640S F1640							TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510																	
5ドア ワゴン	Fドア	①	×	×	◇②⑥	×	×																														
	キット 使用	④⑥	☒⑤	□⑤		□⑤	□																														
	インナー バッフル	③⑥⑦	☒⑤	回⑤	回	回⑤	回																														
	Rルーフ	①⑧	×	×	◇②⑩	×	×																														
	キット 使用	④⑧	☒⑩	□⑩		□⑩	□⑩																														
	インナー バッフル	③⑧⑨	☒⑩	回⑩	回⑩	回⑩	回⑩																														

- 注記
- ① 純正スピーカーは新型のクイックマウントタイプです。
  - ② スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。
  - ③ インナーバッフルUD-K5210（希望小売価格4,000円、税別、2個1組）使用可。
  - ④ カースピーカー取付キットUD-K123（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用可。
  - ⑤ グリル部裏側の円形リブにスピーカー取付ネジ頭、スピーカーフレームなどが僅かに当たる取付けになります。但し、車両によって強く当たる場合は、当たる部分のリブの切取加工が必要です。
  - ⑥ 端子を上方向にして取付けます。
  - ⑦ インナーバッフルUD-K714/UD-K614/UD-K524は、鉄板上部の凸斜面にかかり、鉄板との間に隙間があくため使用できません。
  - ⑧ 純正リアスピーカー付車の場合に可。なお、車両側の鉄板ブラケットの上部の取付穴はM5溶接ナットになっています（ナットホルダーは使用していません）。
  - ⑨ インナーバッフルUD-K714（希望小売価格21,000円、税別、2個1組）/UD-K614（希望小売価格10,000円、税別、2個1組）/UD-K524（希望小売価格4,000円、税別、2個1組）使用でも取付けが可能です（但し、UD-K714は品薄につき、在庫切れになる場合があります）。なお、バッフルを取付ける際は、車両側の鉄板ブラケットの上部の取付穴がM5溶接ナットになっているため、別途M5×16～20mmのボルトを1本（左右で2本）用意して取付ける必要があります（バッフルに付属のボルトはM6のため使用できません）。また、スピーカーの端子方向の条件はUD-K5210使用時と同様です。
  - ⑩ 端子が鉄板ブラケットに当たらない方向で取付けます。
  - ⑪ 純正リアスピーカーなし車の場合のみ取付可（純正リアスピーカー付車は、スピーカー本体がルーフコンソールに当たるため取付不可）。また、スピーカー本体の後部がバックドアに当たらないように注意してください。
  - ⑫ リアピラー部トリムの後方寄りの直線部に取付けます。但し、トリムの裏側にリブがあるため、ブラケットが完全には入らずに少し（約2mm）浮いた状態での取付けになります（ブラケットの前後が平均的に僅かに浮く位置に取付けてください。前後のどちらか一方を奥迄差し込んで取付けると、ブラケットが斜めになり抜けやすくなるため注意が必要です。なお、トリム裏側のリブはルーフトリムを挟み込む構造になっているため切取加工は不可です）。
  - ⑬ 標準またはメーカーオプションのサイドカーテンエアバッグシステム付車（H25/12追加設定）は取付不可。

#### 〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
○	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊕	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

#### 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スピーカー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スピーカー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

#### 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サイドシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。